



取扱説明書



DTV 105

地上デジタルTVチューナー

お買い上げいただきありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、お読みになった後も、必要なときにすぐご覧になれるよう
大切に保管してください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

 アドバイス	本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと 本機が故障したときにしていただきたいこと
 ワンポイント	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

- 製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。
これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- 取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。
- 本製品には、かな漢字変換機能として株式会社ACCESSのASKを搭載しています。
Copyright (C) 1996-2004 ACCESS CO., LTD.

本書はやさしく取り扱ってください。

無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。
やさしい取り扱いをお願いします。

セクションタイトル

セクションタイトルを表示しています。

項目タイトル

項目ごとにタイトルがつけられています。

操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順

操作の内容です。
番号の順に操作してください。

ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

DTVの操作

• DTV を見る

チャンネルを記憶する

プリセットスイッチにチャンネルを記憶させるにはマニュアル（手動）の2つのモードがあり、別々に記憶させることができます。

マニュアル（手動）で記憶する

“AUTO.P”、または“AREAP”が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P**、または **エリア**（21 ページ参照）にタッチすると、AUTO.P または AREAP からマニュアルに切り替わります。

AUTO.Pで記憶したチャ

1 手動選局、または自動

2 記憶させたいプリセ “ピーツ” と音がするま

1 手動選局、または自動選局で記憶させたいチャンネルを選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを “ピーツ” と音がするまでタッチします。
● チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

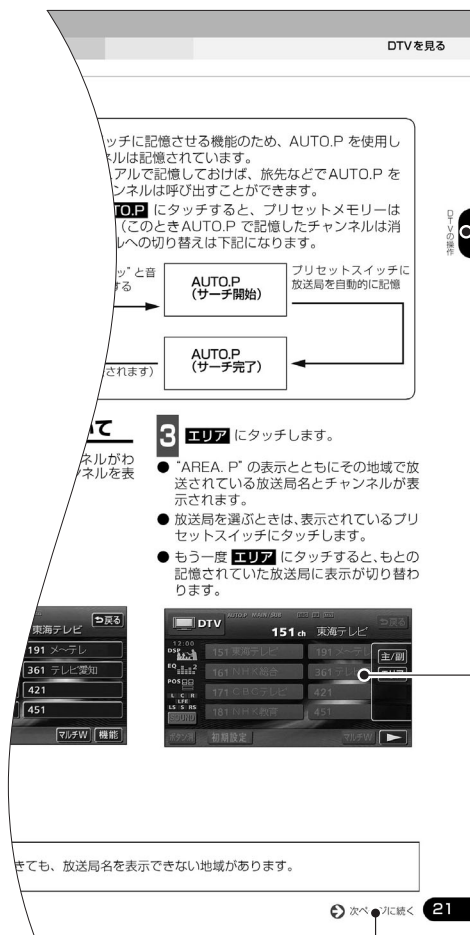
AUTO.P（自動）で記憶する

- 1** **AUTO.P** を “ピーツ” と音がするまでタッチします。
- AUTO.P が点滅し、自動で選局を始めます。“ピピツ” と音がすると自動選局が終了し、記憶されます。
 - もう一度、**AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。



ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動選
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルは一致しないことが
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作
- 記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- AUTO.P での自動受信をした場合、アナログ
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局ま
- 受信できたチャンネルが8局未満のとき、残り



セクション見出し

セクションの見出しを表示しています。

操作画面

操作する画面を表示しています。

次のページに続く

次のページに操作説明が続くことを表示しています。

スイッチ表示について

パネルスイッチを押すときは、**○○○** (**AUDIO/CONT** など) でスイッチ名称を表示しています。画面のタッチスイッチにタッチするときは、**○○○○** でスイッチ名称を表示しています。1 つ前の画面にもどすときは、**戻る** にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。(一部の機能では、キャンセルされないものがあります。)

タイトル目次

はじめに

安全上のご注意	6
特長	8
各部の名称について	9
地上デジタル放送について	10
B-CASカードについて	12
B-CASカードとは	12
B-CASカードの 取り扱いについて	12
取り扱いについての注意	12
B-CASカードの破棄について	12
B-CASカードを差し込む	13
B-CASカードを取り出す	13
B-CASカードの動作確認	14
B-CASカードの情報を見る	14
B-CASカードの動作確認をする	15
初回起動時の設定	16
操作の流れ	17

DTVの操作

DTVを見る	18
DTVを見る	18
見たい番組を選ぶ	19
手動で選ぶ	19
自動で選ぶ	19
プリセットスイッチから選ぶ	19
チャンネルを記憶する	20
マニュアル（手動）で記憶する	20
AUTO.P（自動）で記憶する	20
AUTO.Pで記憶したチャンネルを 変更する	20

エリアスイッチについて	21
音声多重放送を切り替える	22
画面表示・音声の切り替え	22
アングルを切り替える	22
音声を切り替える	23
字幕を切り替える	23
放送局からのお知らせについて	24
お知らせの内容を見る	24
お知らせを削除する	24

緊急警報放送（EWS）を見る	25
緊急警報放送を受信したときは	25
EPG（電子番組表）を見る	26
EPG（電子番組表）を表示する	26
見たい番組を探す	26
チャンネルの内容を見る	27
データ放送を見る	28
データ放送を見る	28
データ放送を操作する	29
色ボタン・カーソルの 表示について	29
10キー（テンキー）の 操作について	29

ブックマーク機能について	30
ブックマークに登録する	31
ブックマークを呼び出す	31
ブックマークを編集する	31
カナ、英字、数・記号の入力	32
ブックマークを削除する	33

DTVモードを終了する	34
DTVモードを終わる	34

DTVの設定

受信状態について	35
----------------	----

インジケータの表示を 切り替える	35
---------------------------	----

インジケータを消す	35
-----------------	----

インジケータの表示位置を 切り替える	35
-----------------------------	----

初期設定をする	36
---------------	----

初期設定画面に切り替える	36
--------------------	----

機能設定をする	37
---------------	----

文字スーパーを設定する	37
-------------------	----

居住地域を設定する	37
-----------------	----

郵便番号から設定する	37
------------------	----

県域から設定する	38
----------------	----

エリア詳細リスト	39
----------------	----

イベントリレーを設定する	40
--------------------	----

知識画面を設定する	40
-----------------	----

受信したメールを見る	41
------------------	----

メールリストを見る	41
-----------------	----

メールの内容を見る	42
-----------------	----

個人情報の消去	42
---------------	----

ご参考に

地上デジタル放送局一覧	43
-------------------	----

知っておいていただき たいこと	44
--------------------------	----

こんなメッセージが 表示されたときは	44
-----------------------------	----

故障とお考えになる前に	44
-------------------	----

用語説明	45
------------	----

本機とアンテナのお手入れ について	46
----------------------------	----

本機のお手入れについて	46
-------------------	----

アンテナのお手入れについて	46
---------------------	----

ユーザー登録の案内とアフター サービスについて	47
----------------------------------	----

ユーザー登録のご案内	47
------------------	----

ユーザー登録について	47
------------------	----

ユーザー登録の方法について	47
---------------------	----

お客様の個人情報について	47
--------------------	----

アフターサービス	48
----------------	----

商品に関するお問い合わせ先、 アフターサービス について	49
--	----

仕様について	50
--------------	----

各仕様	50
-----------	----

索引	51
----------	----

安全上のご注意



- 本機はDC 12V ⊖ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に音量調整などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビは安全のため走行中は表示されません。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いをするなど異常が起これば、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。



- 本機は、マクロビジョンコピーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコピーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコピーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。



注意

- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。



アドバイス

- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。お買いあげ後、お客様が本機に記録されるデータにつきましては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。
 - ① 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電氣的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録された本機内のデータ等が変化・消失した場合。
 - ② お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、本機内の基本プログラム、お客様が本機に記録されたデータ等が変化・消失した場合。
 - ③ 本機の故障・修理に際し、お客様が記録された本機内のデータ等が変化・消失した場合。
- ※ なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
- 本機は他の電装品からの電氣的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっておりますが、強力なノイズを発生する電装品があり、本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合は、原因と思われる電装品の使用をやめてください。



ワンポイント

バス・タクシーなど、不特定または多数の人の視聴を目的とした業務用途には使用できません。

特長

安定受信を可能にした4chダイバシティアンテナ

フロントフィルムアンテナ2chとリアポールアンテナ2chにより、高速走行時でも地上デジタル放送の安定受信を実現しました。

鮮明な映像を実現したアナログRGB出力

AVNのディスプレイはRGB信号をそれぞれ独立して出力させることができます。本機と接続することで信号同士の干渉や劣化がなく鮮明に表示することが可能です。

高画質・高音質な映像が楽しめる地上デジタル放送

きれいな映像、雑音の無いCD並みの高音質で番組を楽しむことができます。

また、これまで一部地域のアナログ放送で発生したゴースト現象(画像が多重で映る現象)が解消されました。

臨時サービスにも自動で対応するイベントリレー機能

視聴中のスポーツ番組の延長などを他のサービス番号で放送する場合でも、自動で切り替えることが可能です。

画面上で見たい番組を探すことができるEPG(電子番組表)

地上デジタル放送と一緒に送られてくる番組表データを受信することで、画面に電子番組表を表示することができます。



さまざまな情報を表示するデータ放送

テレビ映像の他に、図形や文字の情報を付加した番組を見ることができます。データ放送には以下の2種類があります。

● 独立型データ放送

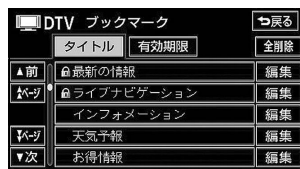
番組の内容と関係ないニュースや天気、交通情報などを表示するデータ放送。

● 番組連動型データ放送

番組に関連した情報を表示するデータ放送。

気に入ったデータ放送を登録するブックマーク機能

気に入ったデータ放送を登録することで、いつでも簡単に呼び出し、視聴することが可能です。

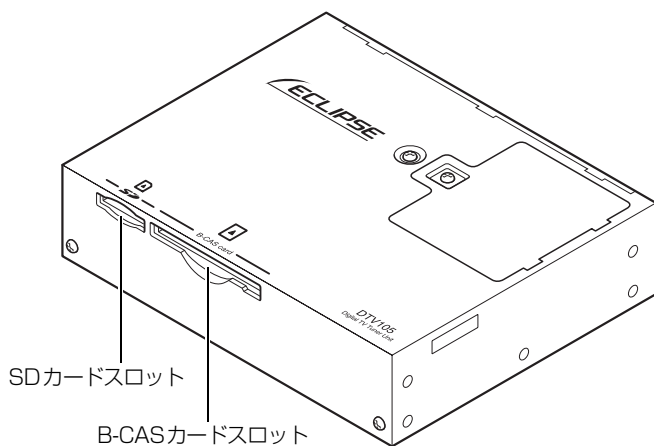


災害の情報などをお知らせする緊急警報放送(EWS)

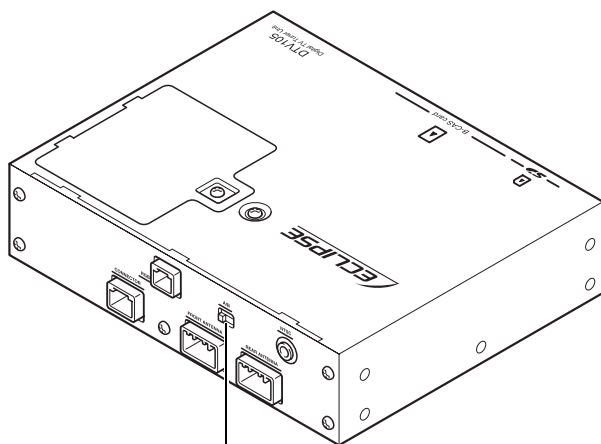
警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときにお知らせします。

各部の名称について

■ 前面側



■ 背面側



AVN9904HD用
アナログRGB切替スイッチ
※ AVN9904HDに接続する
場合に切り替えます。

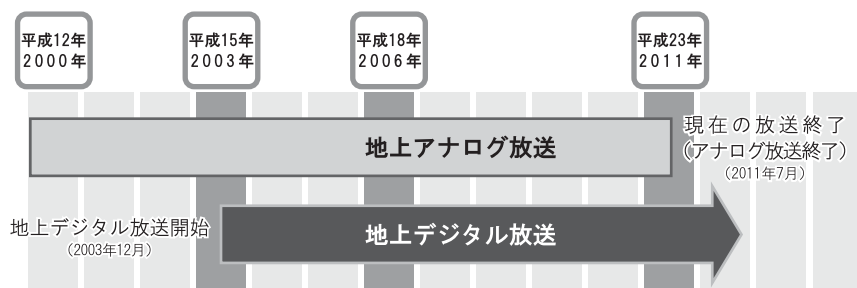
地上デジタル放送について

＜地上デジタル放送とは＞

地上デジタル放送は関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。

該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。



- 地上デジタル放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が行われています。

そのため、次の現象が起こる可能性があります。

- 今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる。
- 今まで見ていたチャンネルに別の放送局の画像が映る。

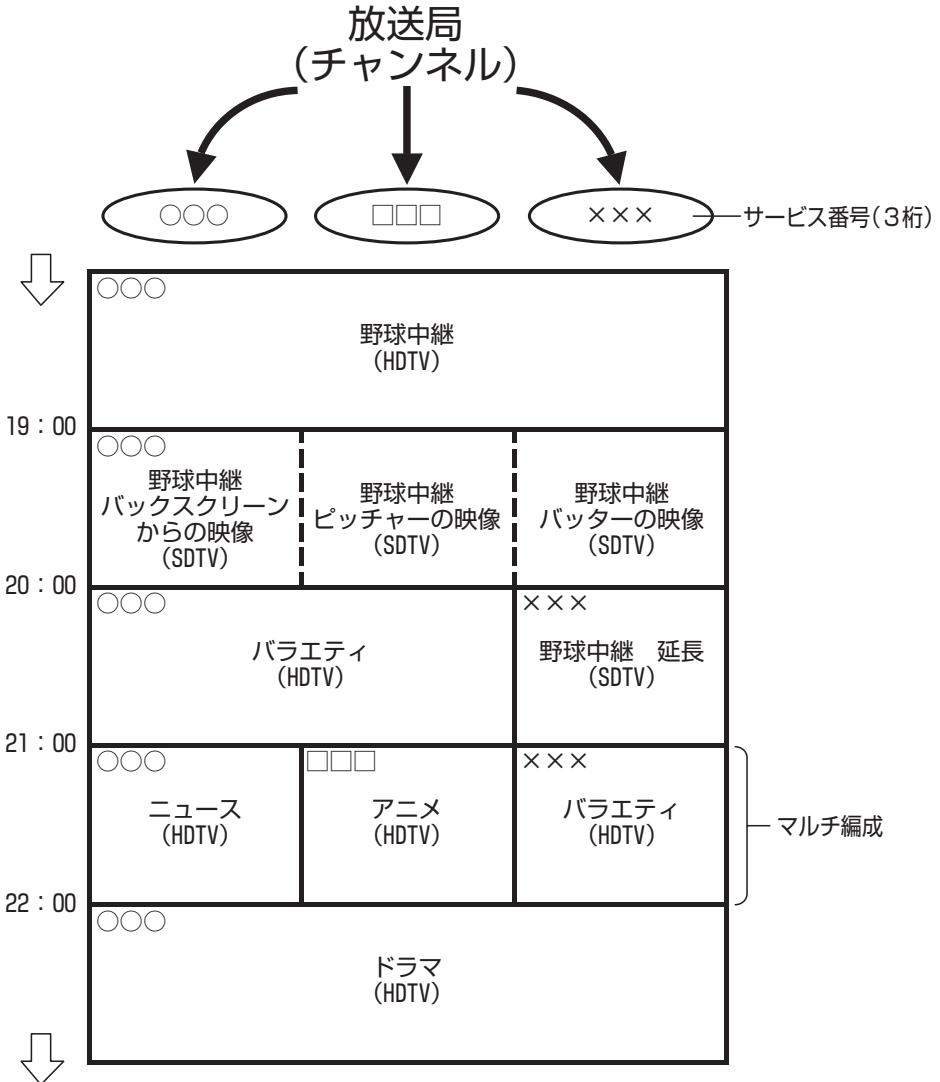
また、エリアスイッチ受信放送局表示をさせた場合にも、次の現象が起こる可能性があります。

- チャンネルと放送局が一致しない。
- プリセットスイッチを操作したとき、記憶させた放送局が受信できない。
- プリセットスイッチを操作して受信したとき、放送局名が表示できない。

このような現象は、チャンネル変更によって生じた現象で、機器の故障・不具合ではありません。

これらの場合は、AUTO.P スイッチ（20 ページ）や選局スイッチ（19 ページ）で、もう一度ご希望のチャンネルの設定を行ってください。

地上デジタル放送では高画質なハイビジョン映像（HDTV）を楽しめます。標準映像（SDTV）なら1つのチャンネルで複数の番組を、同時に提供すること（マルチ編成）が可能です。

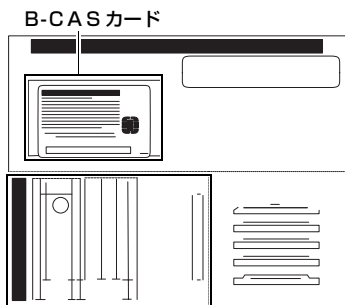


※ サービス内容の変更によって、サービス番号が変更、追加される場合があります。

B-CASカードについて

B-CASカードとは

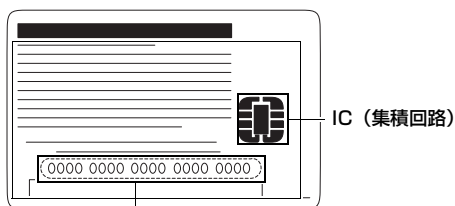
B-CASカードは、デジタル放送の番組の著作権保護などに利用するカードです。地上デジタル放送を受信するときは、必ずB-CASカードを本機に差し込んでください。



ユーザー登録はがき

はがき、またはホームページからユーザー登録を行ってください。

B-CASカード



B-CASカード番号

カードを運用・管理するための番号です。問い合わせの際に必要です。

B-CASカードの取り扱いについて

取り扱いについての注意

- 使用許諾契約約款をお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを機器に正しく差し込んでください。
- B-CASカードの説明書をよくお読みのうえ、お使いください。
- 使用許諾契約約款をお読みのうえ、お使いください。
- 地上デジタル放送を視聴するには、B-CASカードが必要です。
- 重いものをのせないでください。
- 水をかけたり、濡れた手で触らないでください。
- IC（集積回路）部には手を触れないでください。
- 分解、改造はしないでください。
- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 高温になるところにカードを放置しないでください。

より詳しい情報は、<http://www.b-cas.co.jp>をご覧ください。

B-CASカードの破棄について

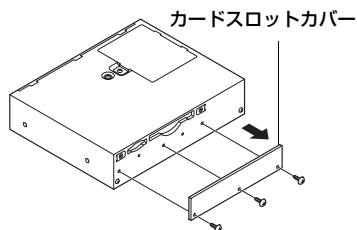
B-CASカードの所有権は（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。本機を破棄するなど、B-CASカードが必要なくなったときは（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターに連絡して返却手続きをしてください。

電話番号 0570-000-250

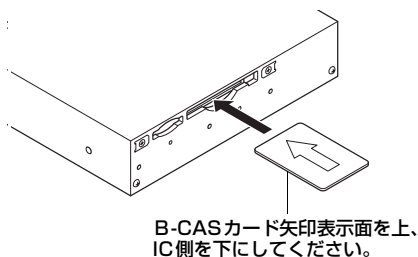
受付時間 AM10:00～PM8:00（年中無休）

B-CASカードを差し込む

- 1 カードスロットカバーを取りはずします。



- 2 B-CASカードスロットにB-CASカードを差し込みます。



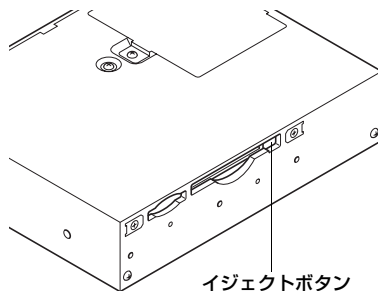
- 3 カードスロットカバーを取りつけます。

- B-CASカードを差し込んだ後、正常に動作しているか必ず確認してください。詳しくは「B-CASカードの動作確認」(次ページ)を参照してください。

B-CASカードを取り出す

- 1 車のエンジンを切り、ACCオフにします。

- 2 イジェクトボタンを押し、ゆっくりとB-CASカードを抜きます。



注意

- B-CASカード以外のものを差し込まないでください。故障や破損の原因となります。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

B-CAS カードについて

B-CASカードの動作確認

本機に差し込まれているB-CASカードの情報を見たり、テストをしたりすることができます。



● ICカード情報画面

B-CASカードの情報を見る

1 DTV操作画面を表示します。

- 詳しくは「DTVを見る」(18 ページ) を参照してください。

2 設定 にタッチします。



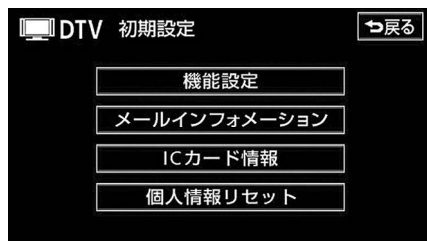
3 初期設定 にタッチします。

- 初期設定画面が表示されます。



4 ICカード情報 にタッチします。

- ICカード情報画面が表示されます。



ワンポイント

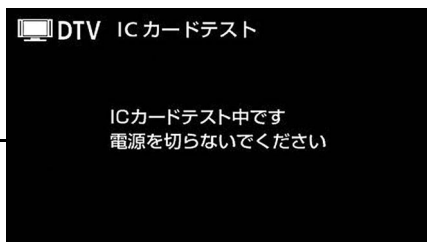
- 情報を表示しきれない場合、▲・▼ にタッチすると画面をスクロールすることができます。
- B-CAS カードが差し込まれていない、または異なるカードが差し込まれている場合は、カードIDとグループIDは表示されません。

B-CASカードの動作確認をする

1 ICカード情報画面で **カードテスト** にタッチします。

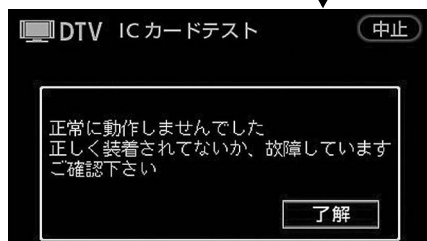
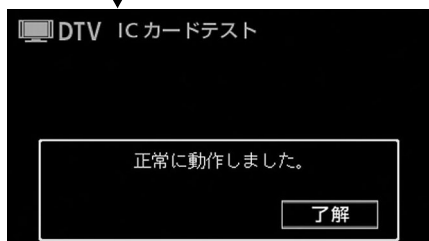
2 **了解** にタッチします。

- ICカード情報画面にもどります。
- テストで異常を検出した場合、お買い上げの販売店にご相談ください。



テストが正常に
終了した

テストで異常を
検出した



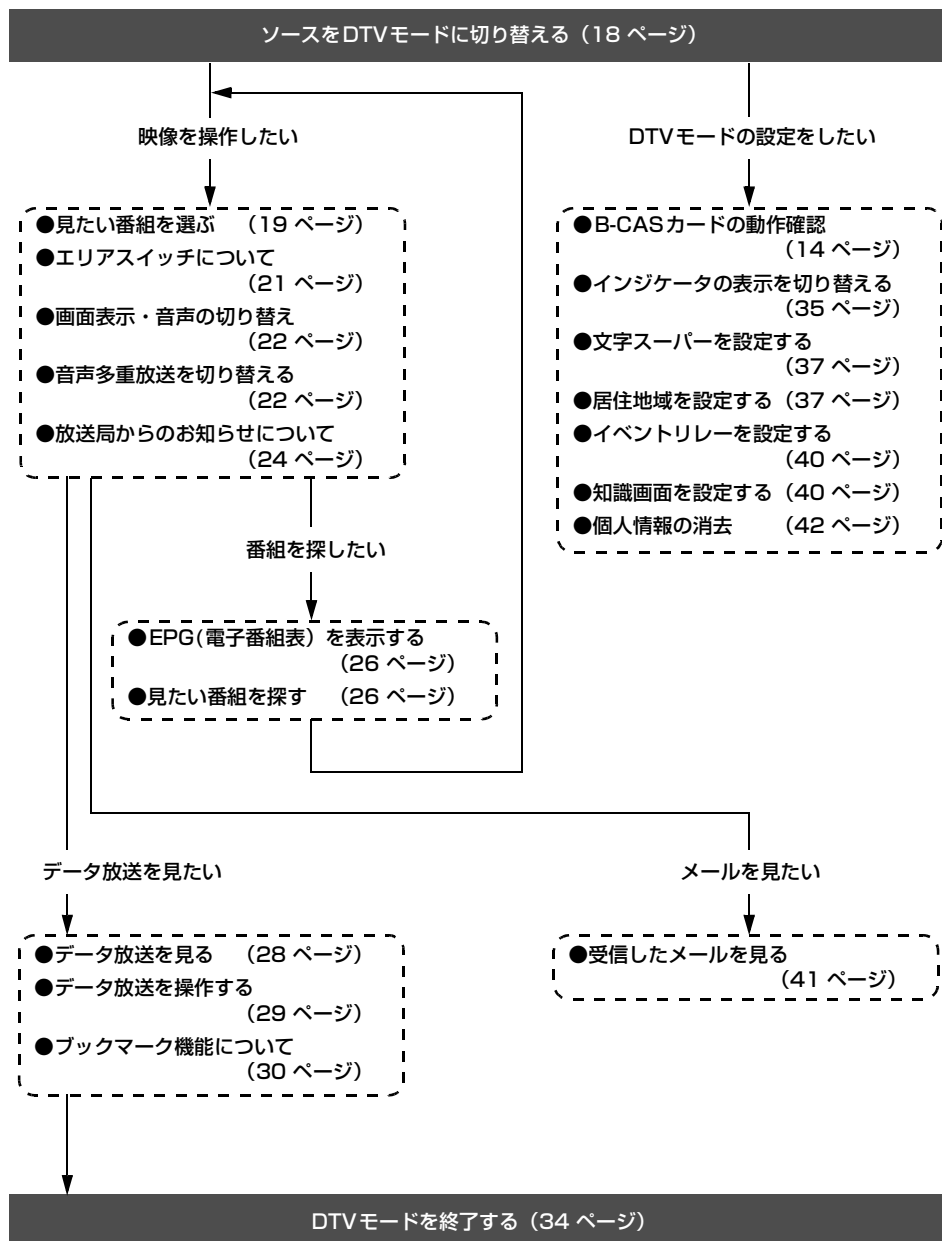
初回起動時の設定

本機を初めてご使用になる際は、地上デジタル放送を受信するために居住地域を設定する必要があります。

居住地域の設定については「**居住地域を設定する**」（37 ページ）を参照してください。

操作の流れ

映像の操作や、DTVモードの設定などの流れを説明します。



DTVを見る

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ、地上デジタル放送をご覧になることができます。(走行中にDTVモードを選択した場合、音声のみになります。)



DTVを見る

- 1 **AUDIO/SOURCE** ※ を押す、または SOURCE MENU 呼び出しスイッチにタッチします。

※ 接続する製品によってパネルスイッチやタッチスイッチが異なります。ソースの切り替えについては、製品に同梱されている取扱説明書をご覧ください。

- 2 **DTV** にタッチします。

- 知識画面が表示されます。
- 知識画面は表示・非表示を選ぶことができます。詳しくは、「**知識画面を設定する**」(40 ページ) を参照してください。

- 3 **了解** にタッチします。

- DTV画面に切り替わります。
- **AUDIO/CONT** を押すと、DTV操作画面が表示されます。



ワンポイント

- オプションの後席用モニターを接続すると、走行中でも後席で地上デジタル放送をご覧になることができます。
- DTV操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。**AUDIO/CONT** を押すと、再度表示します。
- 電波の受信状態が悪くなった場合、画面が静止して音が出なくなることがあります。
- 本機はハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像となります。
- 地上デジタル放送では、5.1chをAAC方式で圧縮した番組(AAC5.1ch放送)を放送している場合があります。本機は AAC 5.1ch 放送には対応していません。AAC 5.1ch 放送を受信した場合、2ch再生となります。
- デュアルディスプレイ機能を搭載した機器と接続し、助手席操作モードでご覧になる場合、助手席側からタッチスイッチで操作することはできません。

見たい番組を選ぶ

地上デジタル放送では1つの放送局（チャンネル）から、複数の番組を同時に受信することができます。

手動で選ぶ

- 1 ▲、▼ にタッチして、見たいチャンネルに合わせます。
- 押すごとに 1 ステップずつチャンネルが UP/DOWN します。
 - ▲: チャンネルUP（大きくなる）
 - ▼: チャンネルDOWN（小さくなる）

- 2 **切換** にタッチして、見たい番組に合わせます。
- チャンネル内に番組が1つしかない場合、**切換** はトーンダウンします。

自動で選ぶ

- 1 ▲、▼ を1秒以上タッチします。
- 現在、受信しているチャンネルに一番近い放送局を自動で選局して、受信したところで止まります。途中で止めたいときは、もう一度押すと解除されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。

プリセットスイッチから選ぶ

- 1 記憶されているプリセットスイッチにタッチします。
- プリセットスイッチの記憶は「**チャンネルを記憶する**」（次ページ）を参照してください。
- 2 **決定** にタッチします。
- 放送局受信画面に切り替わります。

DTV を見る

チャンネルを記憶する

プリセットスイッチにチャンネルを記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、別々に記憶させることができます。

マニュアル（手動）で記憶する

“AUTO.P”、または“AREA.P”が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P**、または **エリア**（21 ページ参照）にタッチすると、AUTO.P または AREA.P からマニュアルに切り替わります。

1 手動選局、または自動選局で記憶させたいチャンネルを選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを “ピーツ” と音がするまでタッチします。

- チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

AUTO.P（自動）で記憶する

1 **AUTO.P** を “ピーツ” と音がするまでタッチします。

- AUTO.P が点滅し、自動で選局を始めます。“ピピツ” と音がすると自動選局が終了し、記憶されます。
- もう一度、**AUTO.P** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。

AUTO.Pで記憶したチャンネルを変更する

1 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを “ピーツ” と音がするまでタッチします。



ワンポイント

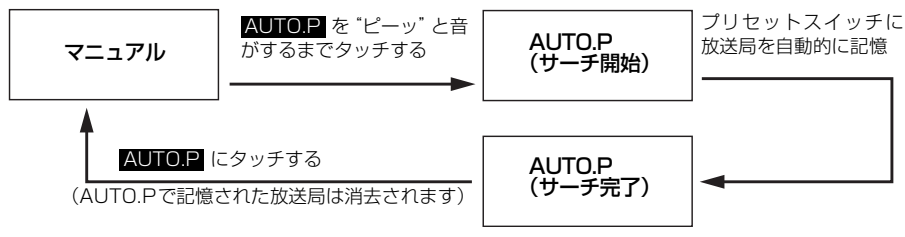
- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルとAUTO.Pスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- AUTO.P での自動受信をした場合、アナログ放送の電波などを受信することがあります。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局まで自動的に記憶します。
- 受信できたチャンネルが8局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

AUTO.P について

AUTO.P は一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.P を使用してもマニュアルで記憶させたチャンネルは記憶されています。

ふだんど覧になるチャンネルをマニュアルで記憶しておけば、旅先などで AUTO.P を使用してもマニュアルで記憶したチャンネルは呼び出すことができます。

AUTO.P 動作中または動作後に **AUTO.P** にタッチすると、プリセットメモリーは AUTO.P 動作前の状態にもどります。(このとき AUTO.P で記憶したチャンネルは消去されます。) AUTO.P からマニュアルへの切り替えは下記になります。



エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからないときに、その地域のチャンネルを表示・選局することができます。

1 **設定** にタッチします。

2 **機能** にタッチします。



3 **エリア** にタッチします。

- “AREA. P” の表示とともにその地域で放送されている放送局名とチャンネルが表示されます。
- 放送局を選ぶときは、表示されているプリセットスイッチにタッチします。
- もう一度 **エリア** にタッチすると、もとの記憶されていた放送局に表示が切り替わります。



ワンポイント

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

DTV を見る

音声多重放送を切り替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声と副音声を切り替えて聞くことができます。

1 **設定** にタッチします。

2 **機能** にタッチします。



3 **主/副** にタッチすることにより、下図の順に切り替わります。

主音声 → 副音声 → 主・副音声



画面表示・音声の切り替え

地上デジタル放送では 1 つの番組が、複数のアングル・音声・字幕を提供していることがあります。受信している番組に、複数のアングル、音声、字幕がある場合、お好みに合わせて楽しむことができます。

アングルを切り替える

受信している番組に複数のアングルがある場合、好きなアングルに切り替えることができます。(マルチビュー放送)

1 **番組** にタッチします。

2 **映像** にタッチします。

● 受信中の番組がマルチビュー放送でない場合、**映像** はトーンダウンします。



ワンポイント

- 受信中の番組がマルチビュー放送の場合、画面に **MV** が表示されます。
- **映像** にタッチすることにより、アングルが順に切り替わります。
- アングルを変更したとき、音声と字幕も同時に切り替わることがあります。
- **d** にタッチするとデータ放送画面が表示されます。

音声を切り替える

ご覧になっている番組が複数の音声を提供している場合、好きな音声に切り替えることができます。

1 **番組** にタッチします。

2 **音声** にタッチします。

- **音声** にタッチすることにより、音声切り替わります。
- 受信中の番組に複数の音声がない場合、**音声** はトーンダウンします。



字幕を切り替える

ご覧になっている番組が複数の字幕言語（日本語、英語）を提供している場合、好きな字幕に切り替えることができます。

1 **番組** にタッチします。

2 **字幕** にタッチします。

- 初期設定は字幕OFFになっています。
- **字幕** を押すたびに、下図の順に切り替わります。

字幕OFF → 日本語 → 英語
↑



- 受信中の番組に複数の音声がある場合、画面に **音多** が表示されます。
- 受信中の番組に字幕がある場合、画面に **字** が表示されます。

DTV を見る

放送局からのお知らせについて

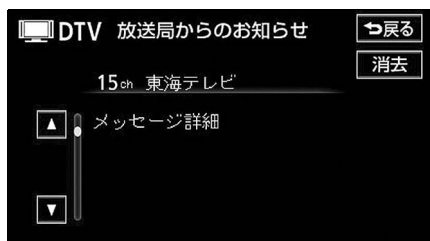
番組を視聴中に放送局からお知らせが入ることがあります。

お知らせの内容を見る

放送局からのお知らせを受信した場合、画面にメッセージが表示されます。

1 表示 にタッチします。

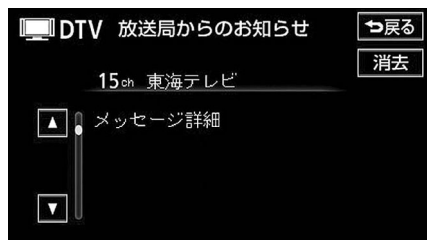
- お知らせの内容が表示されます。



お知らせを削除する

1 消去 にタッチします。

- お知らせが消去され、最後に見ていた番組にもどります。



- お知らせの内容によっては消去できないことがあります。
- 情報を表示しきれない場合、▲・▼ にタッチすると画面をスクロールすることができます。

緊急警報放送（EWS）を見る

緊急警報放送システム（EWS：Emergency Warning System）とは、放送局が緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせするシステムです。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

緊急警報放送を受信したときは

緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとのサービスにもどります。



ワンポイント

- 受信した緊急警報放送の内容によっては消去できないことがあります。
- 情報を表示しきれない場合、▲・▼ にタッチすると画面をスクロールすることができます。

EPG（電子番組表）を見る

EPGとは放送局が提供する、画面上で見ることができるテレビ番組表です。
画面上で簡単に、見たい番組をさがすことができます。



● EPG番組タイトル画面

EPG（電子番組表）を表示する

1 **AUDIO/CONT** を押します。

● DTV 操作画面が表示されます。

2 **番組** にタッチします。



3 **詳細** にタッチします。

● EPG 番組タイトル画面が表示されます。



見たい番組を探す

1 EPG 番組タイトル画面で **◀** または **▶** にタッチします。

● 押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

▶:チャンネル番号がUP（大きくなる）

◀:チャンネル番号がDOWN（小さくなる）



ワンポイント

- EPGから直接選局することはできません。
- EPGは最大3日分表示することができます。
- **◀**・**▶** または **▲** **▼** にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。
- **d** にタッチするとデータ放送画面が表示されます。

チャンネルの内容を見る

■ EPG 詳細画面の見方



DTVの操作

1 EPG番組タイトル画面で内容が見たい番組にタッチします。

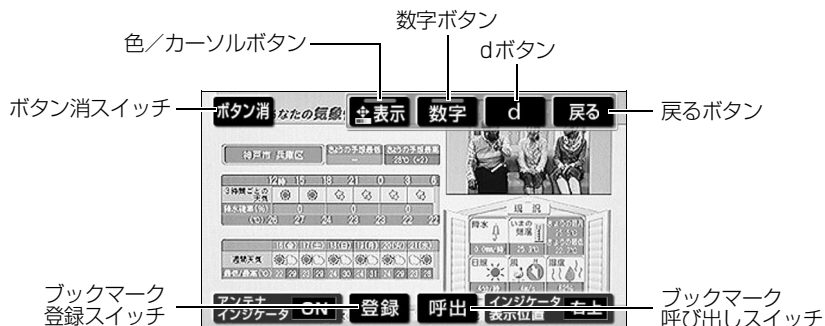
- EPG詳細画面が表示されます。
- 時間の **▲**・**▼**、チャンネルの **◀**・**▶** にタッチすると表示する番組を切り替えることができます。



情報を表示しきれない場合、**▲**・**▼** にタッチすると画面をスクロールすることができます。

データ放送を見る

データ放送とはテレビ映像の他に、図形や文字の情報を付加した放送です。
受信するデータ放送により、番組に連動した情報、独立した情報を見ることができます。



●データ放送操作画面

データ放送を見る

1 DTV画面で画面にタッチします。

- データ放送操作スイッチが表示されます。

2 **d** にタッチします。

- データ放送画面が表示されます。



- 画面にタッチするとデータ放送操作画面になります。
- データ放送操作画面で、**ボタン消** にタッチすると、タッチスイッチが消えます。
- データ放送操作画面で、**d** にタッチするとDTV画面にもどります。



ワンポイント

データ放送を受信していないときは、**d** がトーンダウンします。

データ放送を操作する

画面に表示される説明に従い操作すると、さまざまな情報を見ることができます。受信したデータ放送は色ボタン、カーソル、10キー（テンキー）などで操作します。操作方法は受信したデータ放送により異なります。

色ボタン・カーソルの表示について

データ放送を操作するために、色ボタンとカーソルを表示します。

1 表示 にタッチします。

- 色ボタン・カーソル操作画面が表示されます。
- << 移動 にタッチすることにより、色ボタン・カーソルの位置が左右に切り替わります。



カーソル

色ボタン

10キー（テンキー）の操作について

データ放送を操作するために、10キーを操作することがあります。

1 数字 にタッチします。

- 10キー入力画面が表示されます。



2 数字 にタッチします。

- << 移動 にタッチすることにより、10キーの位置が左右に切り替わります。



10キー

3 決定 にタッチします。

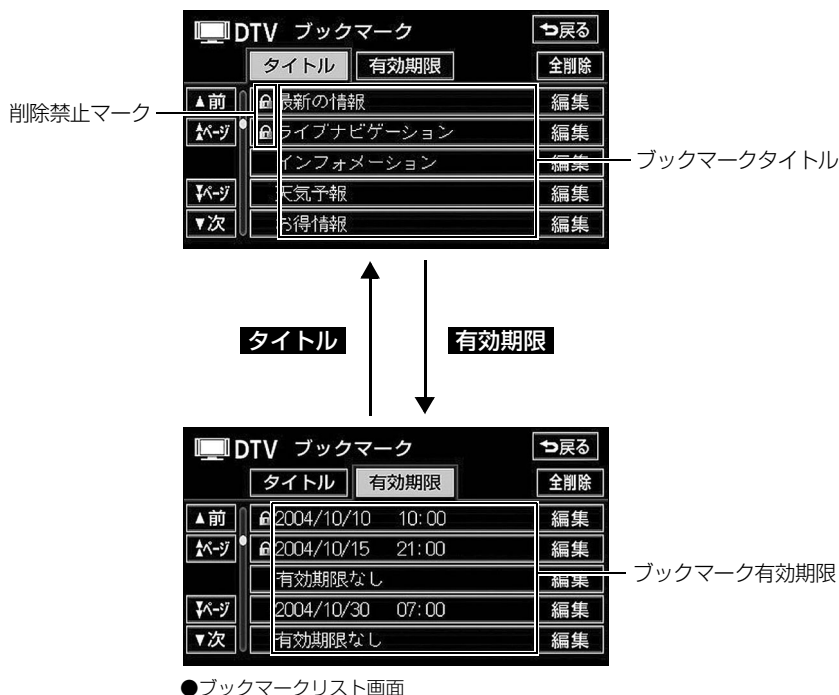


- 操作は画面に表示される指示に従ってください。
- データ放送には双方向サービス（クイズやテレビショッピングに視聴者がリアルタイムで参加できるサービス）をおこなっている番組があります。本機には通信機能がないため、双方向通信に対応していません。

データ放送を見る

ブックマーク機能について

ブックマーク機能とは、気に入ったデータ放送を登録して、いつでも簡単に呼び出すことのできる機能です。



- 放送局によってブックマークの削除が禁止されている場合、削除禁止マークが表示されます。
- ブックマークしたデータ放送によっては、視聴できる期間が決められています。有効期限を過ぎたデータ放送は見ることができません。
- 有効期限が設定されていない場合、有効期限なしと表示されます。

ブックマークに登録する

1 登録したいデータ放送に切り替えます。

2 画面にタッチします。

● データ放送操作画面が表示されます。

3 **登録** にタッチします。

● データ放送を登録することができない場合、**登録** がトーンダウンします。

● すでに同じブックマークが登録されている場合、メッセージが表示されます。上書きする場合は **はい**、上書きしない場合は **いいえ** にタッチします。



ブックマークを呼び出す

1 **呼出** にタッチします。

● ブックマークリスト画面が表示されます。



2 見たいタイトルにタッチします。

- データ放送画面が表示されます。
- 受信できなかった場合、最後に見ていた番組に切り替わります。

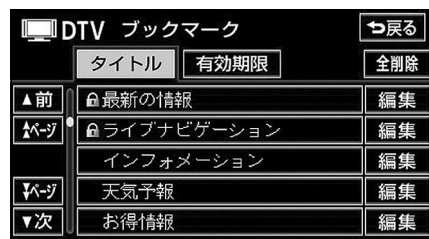


ブックマークを編集する

ブックマークのタイトルをお好みのタイトルに変更できます。

1 ブックマークリスト画面で、編集したいブックマークの **編集** にタッチします。

● ブックマーク編集画面が表示されます。

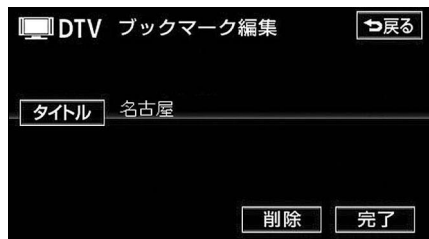


ワンポイント

- ブックマークは最大100件登録することができます。
- 登録が100件を超えた場合、下記の優先順位で自動的に削除されます。
 - ① 有効期限が切れているブックマーク
 - ② ロックされていないブックマーク
 - ③ 有効期限が古いブックマーク

データ放送を見る

2 タイトル にタッチします。



3 文字を1文字ずつタッチして入力します。

- ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）、**英数字**、**数記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。
- 数字・記号は **半角**（または **全角**）をタッチすると文字の大きさを切り替えることができます。
- 間違えた（または入力されている）ときは **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去されます。



4 ひらがなのときは **無変換**、漢字のときは **変換** にタッチします。



5 変換 にタッチしたときは、変換する熟語リストで入力する熟語にタッチします。



- 変換する文字の範囲を変更するときは、**◀**、**▶** にタッチします。

6 全確定 にタッチします。

カナ、英字、数・記号の入力

1 カナ、英数字、数記号 にタッチします。

2 半角（または 全角）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。

- **▲前** **▼次** が表示されているときは、タッチするとページを切り替えることができます。



入力することのできる文字数は全角で最大14文字（半角で28文字）までです。

3 文字を一文字ずつタッチして入力します。

- 間違えた(または入力されている)ときは**修正**にタッチすると、1文字ずつ消去されます。



4 **完了**にタッチします。

ブックマークを削除する

1 ブックマークリスト画面で削除したいブックマークの**編集**にタッチします。

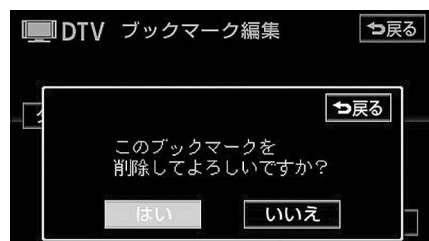


- すべてのブックマークを消去するときは、**全削除**にタッチします。

2 **削除**にタッチします。



3 **はい**にタッチします。



- **いいえ**、または**戻る**にタッチすると削除せずにブックマーク編集画面にもどります。

DTVモードを終了する

DTVモードを終わる

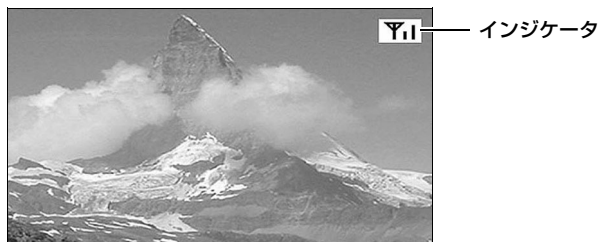
1

を押します。

- もう一度  を押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）が受信（音声のみ）されます。

受信状態について

本機は電波の受信状態をインジケータによって確認することができます。



表示	受信圏外				
受信状態	不可	悪い	←	→	良い

インジケータの表示を切り替える

インジケータを消す

- DTV画面で画面にタッチします。

- データ放送操作スイッチが表示されます。

- アンテナインジケータの **ON** にタッチします。

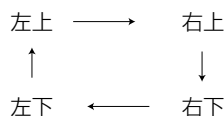
- 再度表示する場合は **OFF** にタッチします。



インジケータの表示位置を切り替える

- インジケータ表示位置の **右上** にタッチします。

- 表示位置は下図の順に切り替わります。



ワンポイント

- 表示が受信圏外になった場合、画面は静止画になり音声はOFFになります。また、画面に **受信圏外** と表示されます。
- 後席用モニターで地上デジタル放送をご覧になる場合、受信インジケータを消すことはできません。

初期設定をする

各種機能設定、メールの閲覧、個人情報の消去などができます。

初期設定画面に切り替える

1 DTV 操作画面で **設定** にタッチします。

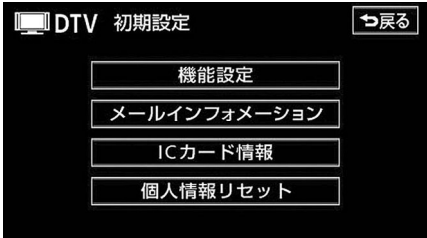


2 **初期設定** にタッチします。

● 初期設定画面が表示されます。



3 初期設定画面から下表の設定をすることができます。



項目	機能	ページ
機能設定	文字スーパーの表示、居住地域の登録、イベントリレーの受信、知識画面の表示を設定することができます。	37
メールインフォメーション	受信したメールを閲覧することができます。	41
ICカード情報	ICカードの情報の閲覧、カードの動作テストをすることができます。	14
個人情報リセット	本機に登録されている個人情報を消去することができます。	42

機能設定をする

文字スーパーを設定する

地上デジタル放送では、映像や音声などとは別に、放送と独立した字幕サービス（天気予報やニュースなどを字幕で放送するサービス）を放送しており、字幕言語を切り替えることができます。

1 **機能設定** にタッチします。

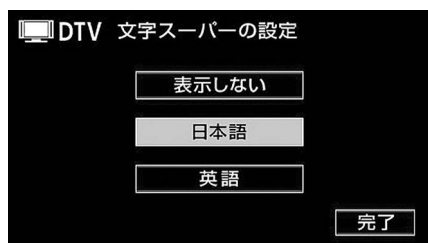
- 機能設定画面が表示されます。

2 文字スーパーの表示の **設定** にタッチします。



3 お好みの言語にタッチします。

- 初期状態は「表示しない」になっています。



4 **完了** にタッチします。

- 機能設定画面にもどります。

居住地域を設定する

地上デジタル放送を受信するために、居住地域を設定する必要があります。

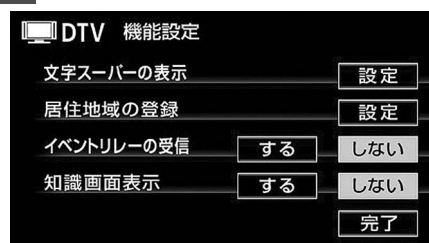
初めて起動したときは必ず設定してください。

郵便番号から設定する

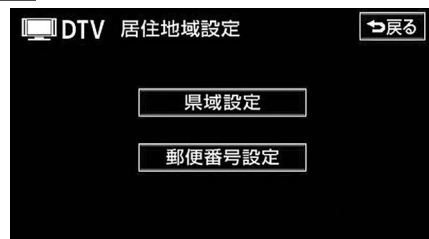
1 **機能設定** にタッチします。

- 機能設定画面が表示されます。

2 居住地域の登録の **設定** にタッチします。



3 **郵便番号設定** にタッチします。



初期設定をする

4 数字に1番号ずつタッチして入力します。

- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。



5 **完了** にタッチします。

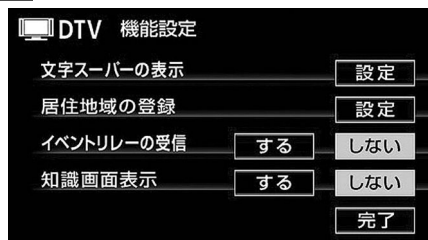
- 機能設定画面にもどります。

県域から設定する

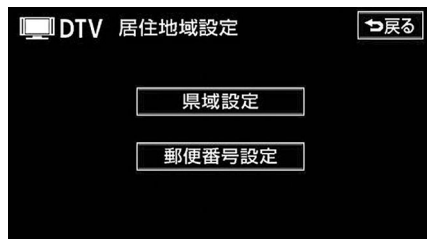
1 **機能設定** にタッチします。

- 機能設定画面が表示されます。

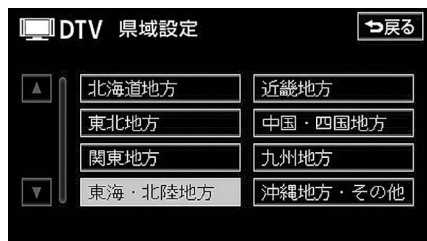
2 居住地域の登録の **設定** にタッチします。



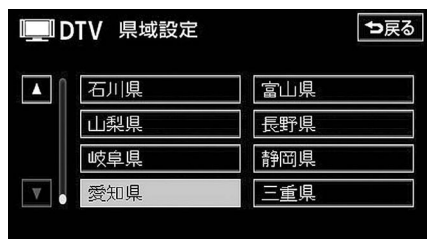
3 **県域設定** にタッチします。



4 住んでいる地方にタッチします。



5 住んでいる県にタッチします。



- 機能設定画面にもどります。



ワンポイント

- 情報を表示しきれない場合、▲・▼ にタッチすると画面をスクロールすることができます。
- 東京都島部（伊豆・小笠原諸島）と鹿児島県島部（南西諸島の鹿児島県域）は沖縄地方・その他になります。詳しくは「エリア詳細リスト」（次ページ）を参照してください。
- 選択した地方に県が9個以上ある場合は **次ページ** にタッチするとリストが切り替わります。

エリア詳細リスト

地上デジタル放送の受信エリアは下表のようになっています。

北海道地方（2）	①東北海道	②西北海道	
東北地方（6）	①青森県	②岩手県	③宮城県
	④秋田県	⑤山形県	⑥福島県
関東地方（7）	①茨城県	②栃木県	③群馬県
	④埼玉県	⑤千葉県	⑥東京都
	⑦神奈川県		
東海・北陸地方（10）	①新潟県	②富山県	③石川県
	④福井県	⑤山梨県	⑥長野県
	⑦岐阜県	⑧静岡県	⑨愛知県
	⑩三重県		
近畿地方（6）	①滋賀県	②京都府	③大阪府
	④兵庫県	⑤奈良県	⑥和歌山県
中国・四国地方（9）	①鳥取県	②島根県	③岡山県
	④広島県	⑤山口県	⑥徳島県
	⑦香川県	⑧愛媛県	⑨高知県
九州地方（7）	①福岡県	②佐賀県	③長崎県
	④熊本県	⑤大分県	⑥宮崎県
	⑦鹿児島県		
沖縄地方・その他（3）	①沖縄県	②東京都島部（伊豆・小笠原諸島）	
	③鹿児島県島部（南西諸島の鹿児島県域）		

初期設定をする

イベントリレーを設定する

イベントリレーとは、視聴中の番組から、異なるイベント（番組）や臨時サービスに自動で切り替える機能です。

例えば、野球の延長放送を視聴中の番組とは異なるサービス番号で放送するときに、自動で切り替えます。

1 機能設定 にタッチします。

- 機能設定画面が表示されます。

2 イベントリレーの受信の **する**、または **しない** にタッチします。

- 初期状態は **する** になっています。



3 完了 にタッチします。

知識画面を設定する

DTVモードを起動した時に、知識画面を表示するかを設定します。



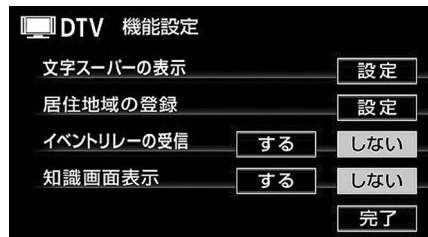
- 知識画面

1 機能設定 にタッチします。

- 機能設定画面が表示されます。

2 知識画面表示の **する**、または **しない** にタッチします。

- 初期状態は **する** になっています。



3 完了 にタッチします。

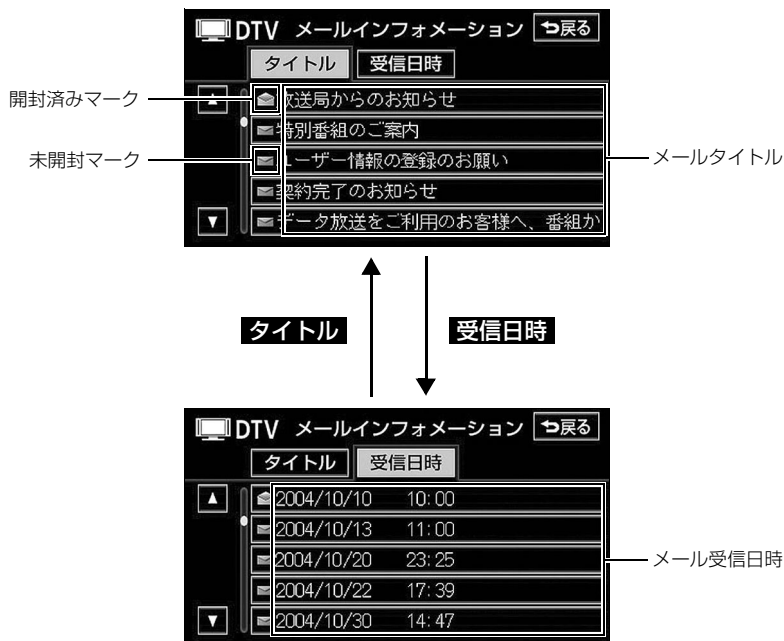


ワンポイント

- 地域によっては、同じ番組を放送している放送局に切り替わらない場合があります。
- 受信電波の弱い地域では放送局が切り替わらない場合があります。
- 山を境に放送区域が変わるところでは、トンネルを出ても放送局が切り替わらない場合があります。
- ご覧になっている放送局と移動先の放送局の受信状態が同じようなときは、頻繁に切り替わることがあります。

受信したメールを見る

放送局から受信したメールを見ることができます。

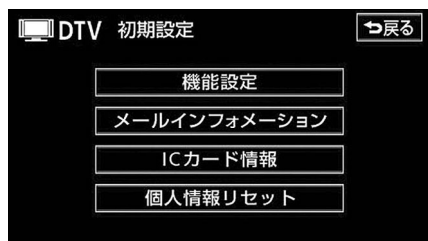


●メールインフォメーション画面

メールリストを見る

1 初期設定画面で **メールインフォメーション** にタッチします。

●メールインフォメーション画面が表示されます。

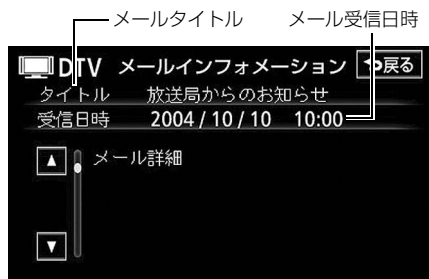


- ▲・▼ にタッチするとリストを切り替えることができます。
- 受信したメールのタイトルは、受信メールの先頭から全角18文字をタイトルとして表示します。
- メールは最大7件まで保存されます。7件を超えたときは、一番古いメールが自動的に削除されます。(未読も含みます。)

初期設定をする

メールの内容を見る

■ メール詳細画面の見方



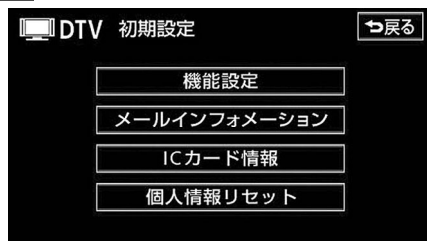
- 1 メールインフォメーション画面で見た
いメールにタッチします。

- メール詳細画面が表示されます。

個人情報の消去

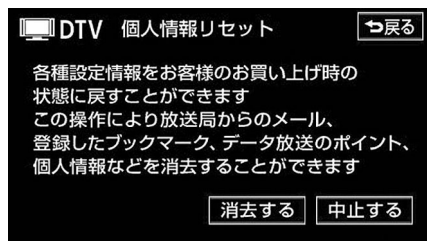
本機に記憶されている放送局からのメール、ブックマークなどを消去することができます。

- 1 初期設定画面で **個人情報リセット** に
タッチします。



- 2 **消去する** にタッチします。

- **中止する** にタッチすると初期設定画面
にもどります。



- 情報を表示しきれない場合、▲・▼ にタッチすると画面をスクロールすることができます。
- 受信したメールのタイトルは、受信メールの先頭から全角14文字をタイトルとして表示します。
- 一度初期化（消去）された内容（データ）は元にもどせません。十分注意して初期化作業を行ってください。

地上デジタル放送局一覧

地上デジタル放送を開始している放送局の一覧です。現在放送していない地域でも、順次放送を開始していく予定です。

詳しくは社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ (<http://www.d-pa.org>) をご覧ください。

エリア	都道府県	放送局名
関東エリア	関東広域圏※ 1	NHK東京
		日本テレビ放送網
		東京放送
		フジテレビジョン
		テレビ朝日
	テレビ東京	
	東京	東京メトロポリタンテレビジョン
東海エリア	中京広域圏※ 2	中京テレビ放送
		中部日本放送
		東海テレビ放送
		名古屋テレビ放送
	愛知	NHK名古屋
		テレビ愛知
近畿エリア	近畿広域圏※ 3	讀賣テレビ放送
		毎日放送
		関西テレビ放送
		朝日放送
	大阪	NHK大阪
		テレビ大阪

※1 関東広域圏：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県の各区域を併せた区域。（NHK総合については茨城県を除く）

※2 中京広域圏：岐阜県、愛知県、三重県の各区域を併せた区域。

※3 近畿広域圏：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の各区域を併せた区域。

知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

下記のメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ	原因	処置
正常に動作しませんでした 正しく装着されていないか、 故障しています ご確認ください	IC (B-CAS) カードが正しく差し込まれていない、もしくは故障しているため。	お買い上げの販売店にお問い合わせください。
ICカードをご確認下さい	IC (B-CAS) カードを本機に差し込んでいないため。	IC (B-CAS) カードを正しく差し込んでください。(13 ページ参照)
	IC (B-CAS) カード以外のカードを差し込んでいるため。	本機に指定のIC (B-CAS) カードを差し込んでください。(13 ページ参照)
	IC (B-CAS) カードが故障しているため。	IC (B-CAS) カードの動作確認をしてください。(14 ページ参照)
放送を受信できません	IC (B-CAS) カードのセキュリティエラーのため。	IC (B-CAS) カードの動作確認をしてください。(14 ページ参照)

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と考えることがあります。まずは下の表にもとづき確認してください。処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

症 状	考えられること	処置
映像、音が出ない	B-CASカードが正しく差し込まれていない	B-CASカードを正しく差し込んでください。
地上デジタル放送を受信できない	地上デジタル放送の放送エリア外にいる	地上デジタル放送を受信できるエリアに移動してください。
音が出ない	音量の調整不良	音量スイッチを押して確認してください。
DTVの映像または音が出ない	VTR入力になっている	DTV にタッチして、番組を選択してください。
映像がとまって、音が出ない	電波の受信状況が悪い	インジケータを確認してください。(35 ページ参照)
	B-CASカードが正しく差し込まれていない	B-CASカードを正しく差し込んでください。(13 ページ参照)

用語説明

AAC	AAC（アドバンスド・オーディオ・コーディング）とは音声圧縮方式のひとつです。デジタル放送における5.1chサラウンドはAACを採用しています。CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できるのが特長です。
SDカード	小型・軽量のIC記録メディアで、高度な著作権保護機能を搭載しています。対応機器とSDカードの間で互いが著作権保護に対応しているかどうかを判断して、対応していると認証された機器でのみ、データの書き出し/読み出しをすることができます。
UHF放送	UHF放送とは極超短波（UHF：Ultra High Frequency）を使った放送のことです。極超短波は波長が短く、アンテナが小型化できるので移動通信に適しています。
データ放送	通常の番組とは他に、さまざまな情報を提供する放送のことです。たとえば、天気予報やニュース、道路の混雑状況を見たり、クイズに参加するといったことができます。
ハイビジョン	高精細度テレビジョン（HDTV：High Definition TV）のことです。地上デジタル放送ではハイビジョン映像と標準映像の2種類の映像を配信することができます。標準映像の縦横比が4：3なのに対して、ハイビジョン映像は16：9と、横長になっています。走査線の数も標準映像が525本なのに対して、ハイビジョン映像は倍以上の1125本となっており、細部まできれいに表現することができます。これにより、画面と融合しているかのような臨場感溢れる映像を楽しむことができます。 本機はハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像となります。
ブックマーク機能	好きなデータ放送を登録する機能です。 登録したデータ放送は、有効期限内であればいつでも好きなときに見ることができます。
マルチビュー放送	1つの番組を複数のアングルに分けて放送することです。例えば野球の放送を、ピッチャーの映像、バッターの映像、バックスクリーンからの映像、というように3つのアングルから選んで楽しむことができます。

本機とアンテナのお手入れについて

本機のお手入れについて

- 汚れを落とすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。
汚れがひどいときは、水でうすめた台所用洗剤に浸した布を絞ってふきとり、乾いた布でしあげます。
- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。
変質したり、塗装がはげることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、その注意書に従ってください。

アンテナのお手入れについて

- フィルム TV アンテナ及びケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。
- 受信状態が良くなる角度に調整してください。
- トランクドアやバックドアを開けたときに、エレメントが車両（ボディ）に当たらないような角度にしてください。

ユーザー登録の案内とアフターサービスについて

ユーザー登録のご案内

ユーザー登録について

この製品は、より確実にお客様をサポートさせていただくために「ご愛用カード」の送付、またはインターネットからの登録を実施させていただいております。また、当社新製品開発のためにアンケートの記入もご依頼しております。

ユーザー登録の方法について

- 「ご愛用カード」の送付によるご登録
本冊に付属しています「ご愛用カード」に住所、お名前、電話番号および裏面のアンケートに必要事項をご記入のうえ弊社まで送付してください。登録内容に変更がある場合は、インターネットの弊社ご登録専用ホームページにご連絡いただければ対応させていただきます。
- インターネットによるご登録
弊社ご登録専用ホームページにアクセスし、住所、お名前、電話番号およびアンケートに必要事項をご記入のうえ送信してください。登録内容に変更がある場合は、インターネットの弊社ご登録専用ホームページにご連絡いただければ対応させていただきます。ご登録専用ホームページのアドレスは下記になります。

<https://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/user/>

お客様の個人情報について

当社は、お客様に関する情報の重要性を認識し、厳重な管理を行っております。

ユーザー登録の案内とアフターサービスについて

アフターサービス

- 1、 この商品には保証書を添付しております。
保証書は販売店でお受け取りの際、必ず、「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 2、 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
- 3、 調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に本冊をもう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申し付けください。
 - ◆修理の受け付けは、お求めの販売店がおこないます。
 - ◆保障期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。
保証書に記載しております保障規定にもとづいて、無料で修理いたします。
※修理、点検に要する商品の脱着費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。
 - ◆保障期間が過ぎているときは、お求めの販売店にまず相談をしてください。
お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたします。
- 4、 出張による修理、点検はおこなっておりません。
- 5、 この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

商品に関するお問い合わせ先、アフターサービスについて

商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店または下記「お客様相談窓口へ」

※ 修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

【お客様相談窓口】

富士通テン（株）本社	0120-022210
北海道全域	(011) 821-2221
東北、関東、甲信越地区	(03) 3366-3833
中部、北陸地区	(052) 581-8726
近畿、中国、四国地区	(078) 682-2245
九州全域、沖縄	(092) 511-3252

受付時間：午前 10：00～12：00 午後 1：00～5：00
(土・日・祝日などを除く)

＜商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ＞

富士通テン東日本（株）	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8 丁目 14 番 24 号 (西新宿KFビル)	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、 甲信越地区
北海道支社	〒003-0809 札幌市白石区菊水 9 条 2 丁目 2 番 38 号	(011)821-2221	北海道全域
北関東支店	〒329-0201 栃木県小山市大字栗宮 1851 番地 1	(0285)22-6410	栃木、埼玉、群馬、 茨城
東北営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3 丁目 4 番 18 号 (タカノボル第22ビル)	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部（株）	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 3 丁目 11 番 10 号	(052)581-8621	中部、北陸地区
富士通テン西日本（株）	〒663-8241 西宮市津門大塚町 7 番 35 号	(0798)36-7481	兵庫、大阪、京都、 滋賀、奈良、和歌山
中国支店	〒734-0044 広島市南区西霞町 2 番 25 号	(082)255-2422	中国地区
四国支店	〒760-0034 高松市内町 1 番 13 号（日新内町ビル）	(087)822-1411	四国地区
九州支社	〒815-0032 福岡市南区塩原 2 丁目 7 番 7 号	(092)511-3210	九州全域、沖縄

仕様について

各仕様

寸法	210 (W) × 50 (H) × 179 (D) mm
重量	1.7kg
電源電圧	11～16V
最大消費電流	1.2A
リアポールアンテナ長	6m (コード含む)

索引

五十音順

ア

イベントトリレー	40
色ボタン	29
インジケーター	35
エリア詳細リスト	39
エリアスイッチ	21
音声多重放送	22

カ

カーソル	29
居住地域の設定	37
緊急警報放送（EWS）	25
個人情報の消去	42

サ

字幕	23
----------	----

タ

知識画面	40
------------	----

ハ

ブックマーク機能	30, 31, 32, 33
放送局からのお知らせ	24

マ

マルチビュー放送	22
メール	41

索引

アルファベット／数字

B

B-CAS カード 12, 13, 14, 15

E

EPG（電子番組表） 26, 27

数字

10 キー（テンキー） 29

富士通テン株式会社

本社/〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1-2-28
TEL. (078) 671-5081

www.fujitsu-ten.co.jp